団体ヒアリング調査計画

資料７

１．目的

●以下の調査対象に丹波市産業振興計画策定に必要とするヒアリング調査を実施し、その結果を集計・分析し、アンケート調査等では把握できない現状の深堀りを行います。

２．対象・方法

●各分野（商工業・農林業・観光・分野横断）の関係団体・事業者、計 20 団体程度を選定し、個別ヒアリングを実施します（団体数は分野により２～７団体程度）。

●業界団体の職員・担当者、および地域経済や産業構造への影響が大きい事業者等に、それぞれ個別にヒアリングを実施します（合同でのグループヒアリングは実施しません）。

分野	ヒアリング対象（個別）
商工業	丹波市商工会、丹波市工業会、ハローワーク柏原、中兵庫信用金庫、㈱タンバンベルグ、たんば商業協同組合
農林業	丹波市農業委員会、丹波ひかみ農業協同組合（農業・畜産）、丹波市森林組合、丹波市認定農業者会、丹波 根っこの会、丹波市木材林産協同組合、丹波市集落営農組織連絡会、丹波大空の会
観光	丹波市観光協会、丹波ふるさと振興㈱、㈱おいでな青垣、㈱まちづくり柏原
分野横断	丹波市起業家ネットワーク「イーWa！」

３．調査時期

●令和８年８～９月（平日 90～120 分程度）　※８月にアポ取り・日程調整

４．調査内容

●主に以下の事項について調査を行います。

項目	詳細
事業・団体の概要	・事業内容、組織体制、従業者数、事業エリア ・設立経緯、地域との関わり方 ・主な顧客・取引先、外部との連携状況
近年の事業動向・成果・課題	・直近数年間の事業状況や景況感の変化 ・売上・需要・人材確保等に関する動向 ・これまでに取り組んできた施策・事業の成果 ・現在直面している課題（人材、収益性、承継、制度等）
分野別・分野横断のトピック	・各分野（商工業・農林業・観光）における最近の変化や特徴 ・他分野との連携事例、または連携が進まない要因

項目	詳細
	・農林業×商工業×観光など、分野を越えた取組の可能性 ・地域内外の人材、企業、団体との関係性やネットワーク
地域経営・多機能化の視点	・地域における事業者・団体の役割（雇用、生活支援、地域活動等） ・複数の事業・機能を担うことのメリット・課題 ・地域課題の解決と事業活動を両立させるための工夫 ・ローカルゼブラ的な事業展開の可能性や条件
人材・担い手・ファンの視点	・人材確保や育成に関する現状と課題 ・若手人材、移住者、外国人材との関わり方 ・事業承継や次世代経営者育成の状況 ・地域外の応援者・ファンとの関係性、関係人口の活用状況
市の産業政策に対する評価・ニーズ	・既存の市施策・支援制度の認知度や活用状況 ・実際に役立った施策、活用しにくかった施策 ・分野横断的な施策に対する期待や要望 ・今後の産業振興計画に盛り込むべき視点や取組
次期計画への提言	・次期産業振興計画に盛り込むべきと思われる取り組みや視点 ・市に対して特にお伝えしたいこと・要望（自由提言）

５．分析方法

●ヒアリング記録を作成し、分野別および分野横断的な視点から整理を行い、今後の施策・事業展開につながる示唆や論点を取りまとめます。